

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13	職員が長く勤めて活躍できるような、働きやすい職場環境を整えていきたい。	職員一人一人が感じていることや意見を発言できるような機会を多く持ち、長く勤めて活躍できるようにしていきたい。	職員全体のミーティングを毎週行い、意見ノートを活用しながら、入居者の近況報告や問題点など職員一人一人が意見や感想を出すことができるようにしていきます。	6 か月	
2	28	ケアプランの内容の充実と、職員全員の共有、多職種の意見を記録に残していくことで、ケアプランに繋げていきたい。	ケアプランの内容を職員全体が把握し、統一した方針で支援することができる。	ケアプランの内容を職員が分かるような、ファイリングをしていきます。多職種からの意見があった際には、担当者会議への追記を行っていきます。	6 か月	
3	45	排泄チェック表を見直し、入居者個別の排泄のタイミングやパターンを記録することで、より細かな観察を確認することを目指していきたい。	入居者個別の排泄状況を時系列でも記録することで、観察の強化に繋げ、排泄状況の改善を目指していきたい。	排泄チェック表を見直し改善し、より細かな記録ができるようにしていきます。	6 か月	
4	4	運営推進会議の議事録をご家族の方へ周知することで、会議への参加、意見交換の充実を図ってきたい。	運営推進会議の議事内容をご家族が理解でき、会議への参加を促し、より多くの意見をいただけるようにしていきたい。	運営推進会議の議事録をご家族へ報告、閲覧できるようにしていきます。	6 か月	
5	8	権利擁護に関する制度の理解と活用。	権利擁護内外研修の実施で制度の理解を深めていきたい。	外部権利擁護研修への参加。	12 か月	
6	14	人権教育・啓発活動。	常日頃から、人権教育には注意し、入居者様の意志尊重に繋げていきたい。	人権に関する外部研修への参加。	12 か月	
7	42	食事を楽しむ事のできる支援	菜園で栽培する作物や行事等入居者様の意向を反映していきたい。	オヤツづくりに関してはほぼ意向を反映しているが、今後は作物に関しても種類も多いので、意向を取り入れていきたい。	12 か月	

## サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		
実施段階		取り組んだ内容 (↓該当するものすべてに○印)
1	サービス評価の事前準備	<input checked="" type="radio"/> ①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ②利用者へサービス評価について説明した
		<input checked="" type="radio"/> ③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/> ④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/> ⑤その他( )
2	自己評価の実施	<input type="radio"/> ①自己評価を職員全員が実施した
		<input checked="" type="radio"/> ②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/> ⑤その他( )
3	外部評価(訪問調査当日)	<input checked="" type="radio"/> ①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input checked="" type="radio"/> ②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input checked="" type="radio"/> ③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/> ④その他( )
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input checked="" type="radio"/> ①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input checked="" type="radio"/> ③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/> ④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/> ⑤その他( )
5	サービス評価の活用	<input checked="" type="radio"/> ①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input checked="" type="radio"/> ②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input checked="" type="radio"/> ③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input checked="" type="radio"/> ④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/> ⑤その他( )